

【豊橋図書館】貴重書・コレクション紹介

COLLECTION

東海道綱目分間之図 巻之1~5

豊図書館 290.38:2:1/5

文：渡辺和敏

愛知大学豊橋図書館では、1本の長さが約6~7メートルもあり、それぞれに木版刷りの道中図が描かれた5本セットの巻物を所蔵している。1本目の巻頭には「東海道綱目分間之図」の表題と凡例・序文・元禄3年(1690)孟春「作者遠近道印・絵師菱川吉兵衛」とあり、続いて江戸日本橋から東海道筋の風景画や道中を行く様々な旅人が描かれている。

表題と体裁こそ異なるが、これが浮世絵のパイオニアである菱川師宣が挿絵を画いた「東海道分間絵図」であり、印刷も初版かそれに近い美しい出来栄である。作者の遠近道印とは測量家で後に加賀藩の藩医になった人物、「分間」とは測量のことである。これは元々5冊の折本であったものであるが、何時の頃か誰



かが5本の巻物仕立てに表装し直している。愛知大学ではこの巻物仕立てのものを、創立間もない時期から所蔵していたらしい。

1巻日本橋~小田原、2巻小田原~府中(静岡)、3巻府中~吉田(豊橋)、4巻吉田~亀山、5巻亀山~京都の図からなっている。それぞれで方角・距離を示し、道中の景色や家々の屋根葺きの種類、並木・橋梁・名物等を絵と文字で詳細に書き入れ、17世紀末の東海道筋の景観を知る格好の史料としてだけでなく、人物画などを含めて世相についても楽しく想像することができる。この後、江戸時代を通

じて各種の道中図が出版されたが、その多くがこの「東海道分間絵図」を原図としている。

【名古屋図書館】トピックス

INTRODUCTION OF USEFUL CORNER



役立つコーナー紹介

名古屋図書館では資料をより使いやすく提供するために展示コーナーを設置しています。展示には常設のものと期間限定のものがあります。

■…常設展示 ■…期間限定展示

ビジネス支援コーナー(名図キャリア)

ビジネスマナーや面接対策、業界情報、企業情報等、就職活動に利用できる資料を紹介しています。2016年からは会社史も配架され、企業研究だけではなく経済・経営系の論文の参考資料を探す場としても利用されています。



教職コーナー(名図キャリア)

教職課程履修者に役立ててほしい資料を紹介しています。教職採用試験の参考書、教育実習・介護等体験対策本、学習指導要領、中学・高校の教科書等が配架されています。



リザーブ図書コーナー(名図リザーブ)

シラバスにおいてテキスト・参考文献として紹介されている資料を担当者順に配架しています。授業の予習や授業内容への理解を深めるために利用されています。多くの学生が頻繁に利用するため、リザーブ図書コーナーの資料は貸出不可となっています。



テーマ設定推薦資料

レポート・論文作成に関する資料、貴重書の紹介、文学賞の受賞作品等、その時々でテーマを設定し、図書館が推薦する資料を紹介します。

